



# 創造活動だより

VOL.1

新緑の美しい季節となりました。創造活動係では、豊中市在住で不登校の学齢期の児童生徒を対象に、家庭と学校の間ステーションとしての居場所を提供し「創造活動」を行っています。年5回発行の本紙「創造活動だより」では、子どもたちの様子や今後の予定をお伝えしていきます。

## ～コラム～

新年度がスタートして1か月あまり。進級・進学をして、お子さまはどのようなスタートをきりましたか？新しいクラス、新しい先生…環境が変わって、「〇年生になったし、気持ちも新たにならなう！」とがんばってきたけれど、疲れも出てきた…というお子さまも多いのではないのでしょうか。

保護者のみなさまは、仕事、子育て、家事、介護などあらゆることに奮闘されつつ、お子さまの不安や葛藤に寄り添い、お子さまの心のエネルギーが高まるよう心をくだかれる日々をお過ごしのことと思います。忙しい毎日かと思いますが、まずはお子さまがどうしたいのか、どうなりたいのか、お子さまのペースを大切に、お子さまの言葉にじっくりと耳を傾け、その思いをご家族で共有して見守っていただきたいと思います。そして心のエネルギーが高まってきたタイミングを見計らって、お子さまの背中を押していただければ…と思います。

青少年交流文化館いぶき創造活動では、学校に行きづらい子どもたちに、安心して過ごせる「時間」「空間」「仲間」をつくり、こうしたい、やってみたいと興味関心が持てることを探し、実現することによって、子ども自身が自分の力で成長のエネルギーを引き出しやすいようサポートしています。創造活動では、児童生徒課創造活動係の職員をはじめ、創造活動アドバイザー、創造活動指導員、豊中市青少年団体連絡協議会（豊中市こども会連合会、ボーイスカウト豊中協議会、ガールスカウト豊中地区協議会、NPO 法人豊中市青少年野外活動協会）、学生カウンセラーの方々など、多くの方が子どもたちと保護者のみなさまに寄り添っていきます。

創造活動にチャレンジする子どもたちが「なりたい私」を見つけ、めざしていくことができる…私たちはそのサポートをしていきたいと考えています。



## \*活動する子どもや保護者の方にお伝えしていること\*

### 1. 創造活動に参加する時の約束

- ★筆記用具を忘れず持参する。
- ★活動するプログラムや季節に合わせて、必要な物を持参する。(水筒、タオルなど)
- ★自転車利用の場合、駐輪場に止めて鍵をかける。
- ★登館する時は時間に余裕をもって事故のないようにする。(自転車はヘルメット着用等)。
- ★寄り道しない。
- ★館の中では、携帯電話は使わない。
- ★欠席連絡は、必ずする。

### 2. 家庭生活上で気をつけること

- 基本的な生活習慣を守る。(三食をしっかり摂り、早寝早起きする)
- 自分で計画を立て、充実した時間を持つ。
- 相手のことを考えた行動をする。
- 家庭の一員としての役割を持つ。



### 3. 健康診断について

学校では、新年度に健康診断が実施されます。学校での検査が受けられず、病気を見逃してしまうことがないように学校と相談して検査を受けるようにしてください。